

## 目標達成計画

作成日：平成23年6月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5-(4)	市町村担当者と必要時以外の連絡が少ない	事業所が取り組んでいる事や、今後取り組みたい課題なども積極的に伝える協力関係を築く	運営会議等で担当者に事業所の運営を伝え、自治体主催の認知症の勉強会に入居者様の家族様を含めた参加をよびかける。	6ヶ月
2	35-(13)	災害時地域の協力体制が弱い	災害時、地域に協力をえる働きかけやホームが役立てる策を立てる	地域の広域避難訓練に参加し、当事業所の避難訓練に地域の方の参加を促す	6ヶ月
3	36-(14)	ほとんどの職員が男性のため、時として言葉かけの声のトーンや大きさが大きくなることもある	入居者さまに対する言葉かけの声のトーンや大きさについて定期的に確認しあう	毎日の申し送りで、入居者様に対する言葉かけの声のトーンや大きさをスタッフ間で確認しあう	3ヶ月
4	40-(15)	鍋やちらし寿司など職員が入居者様と一緒に食事を楽しむ機会があるが、日々の食事についてお弁当を持参しているスタッフが多く、入居者様とスタッフが一緒に食べていない	職員一人でも同じ物を食べて、楽しい時間を共にすごせるようにする	スタッフが話し合い、食事を共に楽しい時間をすごせるように話し合う	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。